

060 佐倉市庁舎

千葉県 建築設計——黒川紀章・都市設計事務所

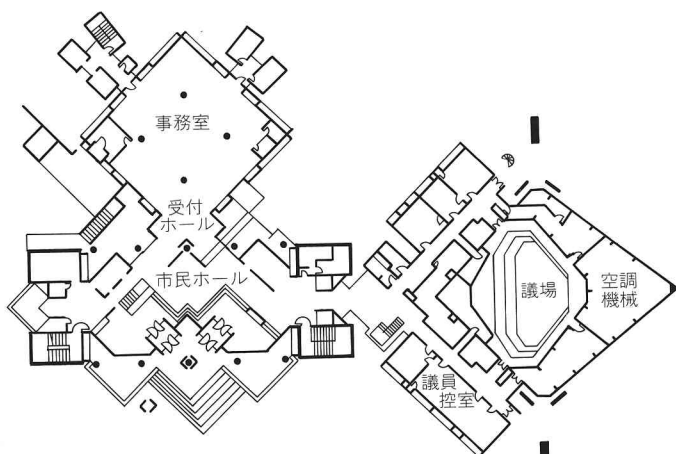
鉄筋コンクリート造+鉄骨造，地上2～6階・地下1階建，1971年

リフトスラブ工法である。スラブは中空スラブで厚さ50cm，これを受ける梁はH-350×350なので，スラブ厚内に収まる。したがってフラットなスラブとなるので，重ね打ちが可能である。

コアはスライディングフォームで，スラブはリフトスラブ，この結果工期が短く出来た。

両端のコアは，地下外壁でこれを結び，U字型で地震時横力に抵抗する。





左頁：西側遠景
 左上：1階平面 (S=1/1000)
 左中：基準階平面 (S=1/1000)
 左下：議場
 右上：中空スラブの表われた事務所棟
 右下：窓口棟事務室
 撮影：大橋富夫

